

石二小だより

第48号 平成28年12月2日(金)発行 文責:鈴木

【電話】0244-22-2724【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成28年度重点目標「考えをつたえ合おう」

今年も師走を迎えました



早いもので、今年もいよいよ最後の月に入りました。年末に向けて、各ご家庭でも職場でも忙しさが増してくることでしょう。学校では、2学期の学習のまとめに力を入れる時期になってきました。寒さもだいぶ厳しい日があり、保健だよりでもお知らせしましたが、市内の各学校を含めて、本校でもインフルエンザや感染性胃腸炎などで出席停止になる児童が出始めました。報道によると、これらの感染症の流行が昨シーズンよりも1か月から1か月半くらい早まっているとも言われています。体調が悪と思ったら、無理をしないでゆっくり体を休めたり、早めに医療機関を受診したりすることなどを心がけ、病気が重くなったり長引いたりしないように気を付けましょう。第2学期の終業式は22日(木)です。みんなが元気に終業式を迎えられることを願っています。

国宝級の作品を読み解く

6年生は、国語の授業で『鳥獣戯画』を読むという教材に取り組んでいます。これは、高畑勲さんが書いた作品です。高畑さんはアニメの映画監督として有名で、「火垂るの墓」や「おもひでぼろぼろ」などを手がけた方です。『鳥獣戯画』は今から850年くらい前の平安時代の終わり頃に描かれたものとされ、正式には『鳥獣人物戯画』と言います。ウサギやカエル、サルなどが擬人化して描かれており、国宝にもなっています。保護者の皆さんも日本史や美術の授業などで聞いたことがある方が多いことと思います。高畑さんは、漫画やアニメーションの要素を含んだこの作品の魅力を活かして紹介しています。6年生の教材ともなると、難しい語句もたくさん出てきますが、国語辞典を使ってその意味を調べながら学習を進めていました。著者(高畑さん)のものの見方や感じ方、表現方法の工夫などについて、しっかりと読み取ってほしいと思います。



《裏面もご覧ください》

秋田県、鳥取県、鹿児島県などで高病原性鳥インフルエンザ（H5N6型）が検出されたことを受けて、文部科学省から次のような情報提供がありました。つきましては、お子さんの野外等での活動を含め、適切に対応されますようお願いいたします。

- (1) 死亡した野鳥など、野生動物は素手で触らないでください。また、同じ場所でたくさん野鳥が死亡していたら、お近くの市町村役場にご連絡ください。
 - (2) 日常生活において野鳥などの野生動物の排泄物等に触れてしまった場合には、手洗いとうがいをきちんと行ってください。
 - (3) 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎたりしないようにしてください。特に、靴で糞を踏まないように十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。
 - (4) 不必要に野鳥を追いかけてたり捕まえたりするのは避けてください。
- ◆ 鳥インフルエンザは、鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することはなく、また、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、人に感染する可能性は極めて低いとされています。